



# アンビシャス通信

## 県内各地で、20周年記念地域行事を開催中!!

特定非営利活動法人 KID's work と NPO 法人  
すきっちゃん北九州「あそぼうさい in 徳力児童館」



特定非営利活動法人 KID's work と  
NPO 法人光楽園「お散歩 & 川遊び体験」



日本紙飛行機協会宗像支部「折り紙ヒコーキ宗像地区予選会」



日本紙飛行機協会宗像支部  
「外遊びのすすめ」



赤とんぼ村自然体験スクール  
「ありがとう! アンビシャス  
運動20周年記念展示会」

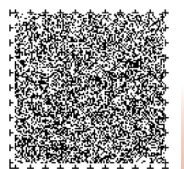


三毛門地区アンビシャス広場  
「夏休み朝学習」



今後も県内各地で、様々な20周年記念地域行事が計画されています。

最新情報は「20周年特設ページ」でチェック!



# 青少年アンビシャス運動で育った若者たち

若者たちにインタビュー

子どもの頃に青少年アンビシャス運動に参加し、様々な体験をして育った若者たちにインタビューを行いました。若者たちは、活動を通して学んだことや、将来の夢・目標などについて真摯に語ってくれました！

## グループ「野火」(久留米市)

おがた きみか ◎緒方 公伽さん(高校3年生)

### 活動を通じて、人前で話すことに対して積極的になれました

活動を通じて、考え方には多様性があるなど物事をみる視野が広がり、自然や社会の出来事などにも関心を持つようになりました。

活動の一環であるワラ小屋での講演に参加するうちに、読み手として参加することになり、はじめはとても緊張しました。広場の皆さんがあたたかく見守ってくださり、回数を重ねるごとに自信が持てるようになりました。人前で話すことは苦手だと感じていましたが、学校でも英語暗唱大会に「挑戦」したり、イベントの実行委員長を引き受けたりと、人前で話すことに対して積極的になれました。

今は地球環境やエネルギー、化学について学んでおり、将来はそれらの研究や知識を活かした仕事に就きたいと思っています。



えがみ しょうじょう ◎江上 祥丈さん(高校3年生)



### 将来は自分の子どもにも読み聞かせ活動を通じて夢を持ってほしい

大人数の前で朗読したことがきっかけで中学校では放送部に入り、全校生徒の前でも緊張せずに原稿を読むことができました。読み聞かせで出会う作品に触れるうちに、苦しいことに出会ったとしても、それを乗り越えて、いつかは日本の一翼を担う人間になりたいと考えるようになりました。

私は今、室温超伝導体という物質にとっても興味があり、将来は実用化したいという夢を実現させるため勉強を頑張っています。また、将来家庭をもった時は、自分の子どもにもこの読み聞かせ活動に参加し、夢を持てる子になってほしいです。

### ◎代表の江上さんから一言

はじめは恥ずかしがっていましたが、周りの大人が拍手して褒めていくうちに自信をつけて、人前でも堂々と読み聞かせができるようになり、優しい人間に育ってくれました。読み聞かせ活動の意義がしっかりと受け継がれていると思います。



## 八女福岡の青少年アンビシャス広場委員会(八女市)

くまがい ゆうし ◎熊谷 優志さん(高校3年生)

### 将来の夢・目標を見つけたアンビシャスキャンプ

広場のキャンプで作った野外炊飯の美味しさや、みんなで見た星空の美しさは今でも鮮明に心に残っています。他学年の人たちや保護者、地域の方々たくさん話して仲良くなったり、学校だけでは出来ない体験をさせてもらったりしたことが、今では貴重な思い出であり、自分にとって大切な体験です。

活動を通じて月や星空を見るのが好きになり、今は宇宙航空工学系の大学を目指して受験勉強を頑張っています。大学生になったら自分も広場活動に関わり、子どもたちに貴重で楽しい体験をさせてあげられる大人になりたいです。



### ◎代表の熊谷さんから一言

広場の子どもたちは地域の方々、先生方、他学年の友人を通して、人の繋がり大切さを体得しています。年下を思いやる心が育ち、自然とリーダーの子どもたちが育っていきます。アンビシャス活動のよいところだと思います。それを楽しく学んでいるところがいいですね。



若者の声、  
大募集！！

青少年育成課では、子ども時代に青少年アンビシャス運動に関わり、育ってきた若者(OB・OG)に取材を行い、子ども時代のエピソード等を広報紙やホームページで紹介しています。若者への取材をご希望の広場、参加団体の皆様、青少年育成課までご連絡ください！(連絡先は裏表紙下部に記載しています。)

# NEW! コロナ禍で見えた 「新たな体験のかたち」! オンラインを活用した取組紹介

💡 コロナ禍でなかなか集まれず活動にも制約がある中で、「ピンチはチャンス!」という想いのもと、勝浦アンビシャス広場さんがオンライン開催した「かつら未来基地」の取組内容を紹介します。

## ◎勝浦アンビシャス広場(福津市)

### 〇かつら未来基地って何ですか?

・「色々なハテナをみんなで話し合う未来基地。終わりのないハテナの宇宙へ」をサブタイトルとして、子どもたち一人ひとりの自由発想を広げ、話すことが自然と楽しくなる「子ども対話の場」を未来につなげる活動です。  
・「大人の前では喋れないことをみんなで考えよう!」と子どもたちにテーマを募集。テーマごとに4~5人のグループに分かれ、オンラインで対話を行いました。全体の対話の促進役は保護者が担いましたが、グループ毎の進行は子どもたち自身が行い、対話を楽しんでいました。

### 〇開催したきっかけは何ですか?

・コロナ禍で保護者も子どももコミュニケーションを取る機会が減る中で、まずは保護者同士がオンラインで気軽に話し合う「親カフェ」子カフェ」を実施したのが始まりでした。  
・「親カフェ」子カフェ」を見ていた子どもたちから、自分たちもオンラインで対話してみたい!という要望があり、「かつら未来基地」を開催することになりました。  
・「親カフェ」子カフェ」を通じて、オンラインであっても対話をする事の安心感や重要性を感じられた保護者が多かったことも、子ども向けのオンライン対話「かつら未来基地」がスムーズに開催できた理由のひとつだと思います。

### 〇具体的に、どのようなことをしましたか?

・対話を体感していくことを主として、全体の流れとしては「参加者全体でオリエンテーション」→「テーマごとに4~5名のグループに分かれて対話」→「全体で各グループからの共有」→繰り返し・・・というものでした。  
・全5回開催して、第1~2回目はコンセンサスゲーム(例:月面に取り残された場合、生き残るためには何が必要か?)で子どもたちに対話することを慣れてもらってから、第3~5回目はテーマに沿った子ども同士の対話をメインの内容としました。  
・「沈黙を歓迎する」という考え方を大事にしており、発表者を指名して発言させるのではなく、あくまで参加者の自発性を尊重する対話の手法を取り入れています。話したい言葉があるのに結局発言できなかったとしても、その経験が「次は発言してみよう!」につながると考えています。

### 〇参加した子どもたちは、どのような反応でしたか?

・子どもたちはとても楽しんでいて、「早く次がしたい!」と多くの子どもたちから言われています。  
・子どもたちはすぐにオンラインに順応していました。子どもたちの中には、対面で話すよりも、オンラインの方が気さくに話している子どももいて、子どもたちにとって、オンラインが「対話」の経験をできる引き出しのひとつになっているとも感じました。

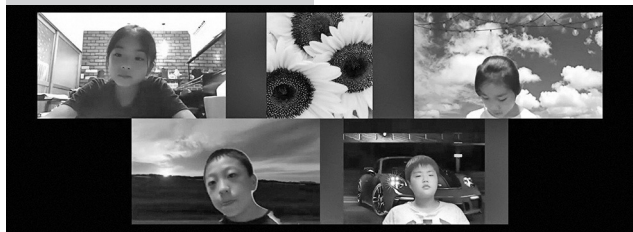
### 〇かつら未来基地(オンラインの取組)を含め、今後の広場活動への抱負をお聞かせください。

・大人も子どもも、「人とつながること」「対話すること」がいかに楽しいことであるか、オンラインでも体験できたようです。これからも人と人のつながりを大切に広場活動に取り組んでいきたいです。  
・「アンビシャス広場」という土台があったからこそ、スムーズに「かつら未来基地」を開催できたと思います。今後は、リアルでの体験活動とオンラインでの活動のハイブリッド型の活動を目指していきたいです。  
・11月末に開催予定の広場イベントの打ち合わせは、子どもたち主体で実施するので、「かつら未来基地」で学んだ対話のルール(人の話をさえぎらない。人の発言に対し否定も断定もしない。お互いのアイディアをつなげる。等)を活かしてもらえたらと思います。

全体の様子



グループ対話の様子

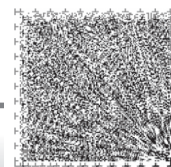


## 青少年アンビシャス運動参加証交付団体一覧

No.	7の提案	団体名	代表者氏名	活動内容	所在市町村	参加証No.
1	2 地域ぐるみで子どもを育てよう	アンビシャス運動20周年筑紫地区記念事業実行委員会	橋本 健	アンビシャス運動20周年記念筑紫地区地域行事アンビフェスタin筑紫	太宰府市	2281
2		特定非営利活動法人堀と自然を守る会	山口 佐利	堀干しと連携した堀の生き物調査	三瀬郡大木町	2285
3		久留米・八女・筑後地区アンビシャス運動20周年記念地域行事実行委員会	荒川 秀毅	久留米・八女・筑後地区アンビシャス運動20周年記念行事 Let's GO! アンビフェスタ~あつまらずにつなごう~	小郡市	2286
4		長行校区まちづくり協議会	伊崎 賢	長行子育て支援活動	北九州市小倉南区	2288
1	3 学校でアンビシャス運動を進めよう	NPO法人福岡シュタイナー学園	野中 優	シュタイナー教育を実践する福岡シュタイナー学園・小中等部の運営・幼児部の運営	福岡市南区	2282
1	4 読書をしよう	福岡「子どもの読書」関連団体連絡協議会	加留部 謹一	子どもの読書推進ボランティア学習会	宮若市	2287
1	5 自らを鍛え、得意技を持とう	NPO法人 博多笑い塾	小野 義行	青少年自然学習・野外活動体験教室	福岡市中央区	2280
2		励拳塾	永末 哲也	空手、及びキックボクシング等の稽古・練習	北九州市小倉南区	2283
3		アンビシャス運動20周年まるごと体験実行委員会	富永 亜矢子	新宮・古賀・福津地区「わくわくひみつきち」~ダンボールで遊ぼう~	糟屋郡新宮町	2284
4		ノノノ (Non normal school)	三浦 正寛	川でイワナを釣って、焚き火をおこして食べる	北海道	2289

### 青少年アンビシャス運動参加証新規交付団体一覧(第156~157回)累計 1,976 団体

(第156回) 令和3年7月16日参加証交付分 7団体 (第157回) 令和3年9月1日参加証交付分 3団体



# アンビシャス・青年リーダーと地域が連携した 取組!!

アンビシャス・青年リーダーは、子どもたちと一緒に遊んだり、体験活動をサポートしたりする青年ボランティアです。今回は、青少年の育成を目指すための 青年リーダーと地域が連携した 取組について紹介します。

## 経緯

- 多くの大学生から地域に貢献したいという声が届き、連携事業が実現。
- アンビシャス広場と久留米大学との連携で、青年リーダー入門講座を企画・実施。
- 大学での講義とアンビシャス広場の演習を通じて、地域に貢献できる青年リーダーの育成。
- 毎年10名程度が入門。 ●連携した取組は8年目。

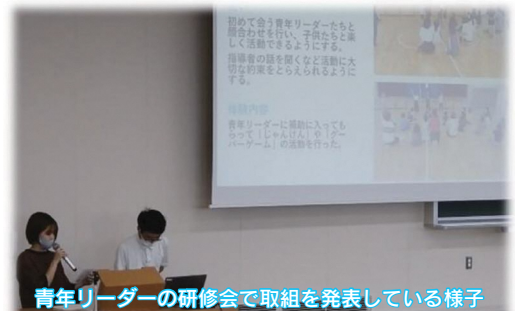
## 【青年リーダー入門講座の 取組紹介】

### （その1 大学での 講義）

- 大学では、地域の自然・歴史・文化、少子高齢化、経済変動、地域社会の変化等の現代日本が直面する諸問題を地域の人たちと一緒に考えることや久留米、福岡、アジア、世界を知る分野別の講義があり、基礎知識を習得している。

### （その2 アンビシャス広場での体験演習）

- アンビシャス広場で活躍されている方々から技能等を学んでスキルを身につける。
  - 子どもの心を動かすコミュニケーション力を身につける。
- ※連携を図ることで、アンビシャス広場等の活動を支えるボランティア不足の解消につながっている。



青年リーダーの研修会で取組を発表している様子

●いざ、福岡県 のアンビシャス広場へ出陣!!

## 体験演習の様子



じゃんけんゲーム



じゃんけんゲーム



迷走中ゲーム



JUMPゲーム

## 青少年アンビシャス運動支援の会 令和3年度（後期）助成団体が決定しました。

「青少年アンビシャス運動支援の会」は、民間企業が発起人となって設立されました。青少年アンビシャス運動参加団体を対象に、青少年育成につながる、優れた活動に対して助成を行っています。

### 【問い合わせ先】

青少年アンビシャス運動支援の会事務局  
TEL 090-5087-6623  
<http://www.ambitious-fukuoka.com/>

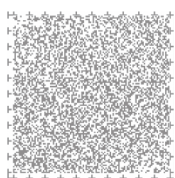
### 令和3年度（後期）助成団体一覧

期間	申請団体	活動名
長期	総合型地域スポーツクラブスポーツ BRANDEX 福岡	地域で育てる！女子サッカー育成プログラム
	特定非営利活動法人福岡海浜スポーツ振興協会	川辺のがっこう
短期	日和乃家朗読クラブ	オリジナル作品の読み聞かせ・朗読会事業
	NPO 法人 博多笑い塾	青少年自然学習・野外活動体験教室
	久留米・八女・筑後地区アンビシャス運動 20 周年記念地域行実行委員会	久留米・八女・筑後地区青少年アンビシャス運動 20 周年記念事業「Let's GO! アンビフェスタ あつまらずつながろう」
	アンビシャス運動 20 周年まるごと体験実行委員会	新宮・古賀・福津地区青少年アンビシャス運動 20 周年記念事業「わくわくひみつきち〜ダンボールで遊ぼう〜」
	駿馬地区アンビシャス運動 20 周年記念事業実行委員会	駿馬地区青少年アンビシャス運動 20 周年記念事業
	アンビシャス運動 20 周年筑紫地区記念事業実行委員会	筑紫地区青少年アンビシャス運動 20 周年記念事業（アンビフェスタ in 筑紫）
遠賀川上流古代祭実行委員会	筑豊地区青少年アンビシャス運動 20 周年記念事業（遠賀川上流古代祭り）	

### <「青少年アンビシャス運動支援の会」入会・寄付のお願い>

運動の輪をさらに広げ、福岡県の未来を担うたくましい青少年が一人でも多く育つように、「支援の会」への入会・寄付を募っています。ご協力をよろしくお願いたします。

【支援企業】株式会社ふくや、株式会社サニクリーン九州、学校法人麻生塾、株式会社新出光、福岡地所株式会社、株式会社 N T T ドコモ九州支社、株式会社サニックス、株式会社ゼンリン、株式会社筑水キャニコム、シャボン玉石けん株式会社、日本ユニシス株式会社九州支社、株式会社福岡中央銀行、ローズサービス株式会社、株式会社ピーエムティー（順不同）



※アンビシャス通信(93号)へのご意見・ご感想はコチラから



★アンビシャス通信 Vol.93 / 令和3年11月発行  
★編集・発行 / 福岡県青少年育成課 〒812-8577 福岡市博多区東公園 7-7  
TEL 092-643-3615 FAX 092-643-3389  
Email : [ambitious@pref.fukuoka.lg.jp](mailto:ambitious@pref.fukuoka.lg.jp)  
ホームページ <https://www.ambitious.pref.fukuoka.jp/>